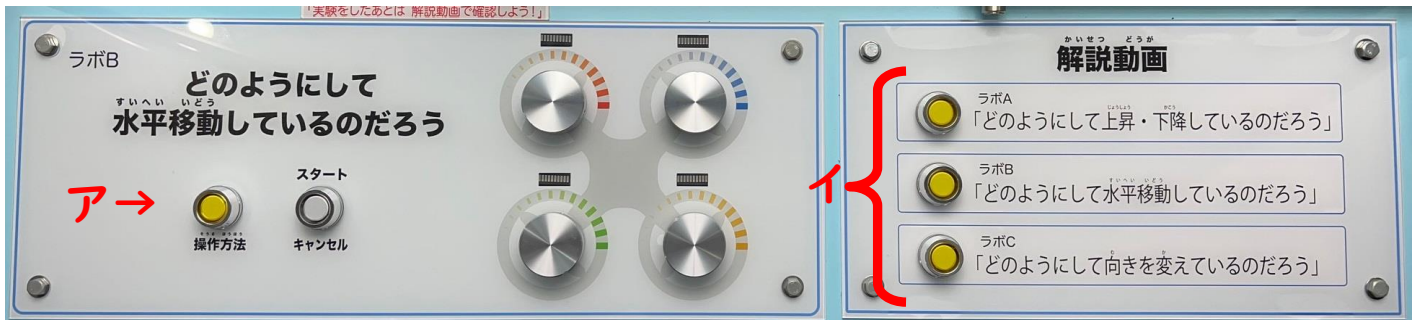


ドローンラボ ～簡単操作でドローンの飛行のヒミツをさぐろう～

? ゲーム感覚でドローン进行操作して、飛行のしくみが学べます



・ドローン操作の始め方→各ラボの白色のスタート・キャンセルボタンを押してください
約7秒後にドローンが動き出します

- ・終わり方①→ドローンが動き始めてから60秒後に自動的に止まります
- ・終わり方②→体験中に白色のスタート・キャンセルボタンを押すと止まります
- ・操作方法の説明動画を見る→上図アの黄色いボタンを押してください
- ・各ラボの解説動画を見る →上図イの黄色いボタンを押してください

ラボ A



ラボ B



ラボ C



? なぜラボ A～C の3つに分かれているの？

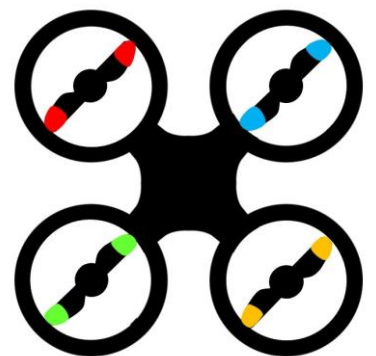
ドローンは一般的な飛行機とは違い、その場で上昇したり、向きを変えずに前後左右に動いたり、その場で旋回したりといった複雑な動きをすることができます。この動きのすべてを一度に学習するのは大変難しいので、

ラボ A…上昇と下降について ラボ B…前後左右(水平方向)の動きについて ラボ C…旋回について
というように、3つに分けて少しずつ学習できるようになっています。また、ラボ C については、ドローンとヘリコプターの旋回の仕組みの違いについても学習することができます。

? そもそもドローンってなんなの？

無線または自動操縦で飛行できる無人航空機のことを、ドローンといいます。ドローンラボで使われている、右図のような4枚のプロペラのついた機体だけではなく、ラジコン操縦のヘリコプターなどもドローンといえます。

世界で最初のドローンの誕生したのは、今から80年以上前のことだと言われています。現在は、趣味として飛行させて操作を楽しむホビー用ドローン。農業散布などの産業活用を目的とした産業用ドローン。ドローン操縦のテクニックや速度を競うレース用ドローンなど、さまざまなドローンがあり、数多くの分野で様々なタイプのドローンが利用されています。



たんきゅう 探究・研究コーナー！ 調べてみよう！

- ドローンは、どのような場所で何のために使われているのでしょうか？
- 「作用反作用の法則」とは、どんな法則なのでしょうか？ (ラボAの解説動画を見よう！)
- ほとんどのドローンは電池で動いています。なんという電池でしょうか？ また、なぜその電池が使われているのでしょうか？
- 一定の高さを飛び続けることのできるドローンには、そのためのセンサーがついています。なんというセンサーでしょうか？ また、そのセンサーの仕組みはどのようになっているのでしょうか？

※ドローンに関する法律は多数あります。屋外で飛行させる場合はルールを守って、安全に使用してください。